

SHINJUKU NEWS

新宿ニュース



http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/

そう かん ざう
創刊号

ねん がつ にちはつこう
2005年8月25日発行
ほうこう しんじゅくくちいぎふんかぶ ぶんかこくさいか
発行 新宿区地域文化部文化国際課
てんわ
電話：03-5273-4069

FAX：03-3209-1500
てんわ
〒160-8472 東京都新宿区歌舞伎町 1-4-1

た ぶん か きょうせい

しんじゅく多文化共生プラザ 9月1日 オープンします

このプラザは、日本人と外国人が交流し、お互いの文化や歴史等の理解を深める場所になります。

プラザは、日本語を学んだり、日本文化や地域の情報を収集・交換するなど、様々なことに利用できます。

お気軽にお立ち寄りください。

た もく てき 多目的スペース

日本語教室をはじめ、国際交流や多文化共生をテーマとした各種学習やセミナーが開かれる場所です。空いている時は、学習や話し合いなど、オープンスペースとしても自由に利用できます。

こうりゆう 交流スペース

個人でもグループでも利用できるスペースで、次のコーナーがあります。

資料・情報コーナー

外国人に役に立つ「生活情報」や、「講座・イベント情報」「区の行政情報」「各自治体の情報」「ボランティア情報」など、さまざまな情報・資料を閲覧することができます。

こ ぶん か
国や文化、ことばを超えて集まろう！



にほんご かくしゅう 日本語学習コーナー (日本語リソースコーナー)

日本語を覚えたい人のための教材やテキストを用意しています。テキストを参考にしながら自習することもできます。日本語学習のボランティアが中心となって運営しています。

がいこくじん さんだん 外国人相談コーナー

日本の生活でお困りの外国人の相談に各言語で応じています。問題解決へ向けてアドバイスをします。無料です。

げつ 月	か 火	すい 水	もく 木	きん 金
かんごくご 韓国語	ちゅうごくご 中国語	かんごくご 韓国語	みやんまーご ミャンマー語	かんごくご 韓国語

曜日によって他の言語でも応じています

そうだん じ かん
相談時間 午前10時～12時、午後1時～5時

しんじゅくがいこくじん 新宿外国人センター

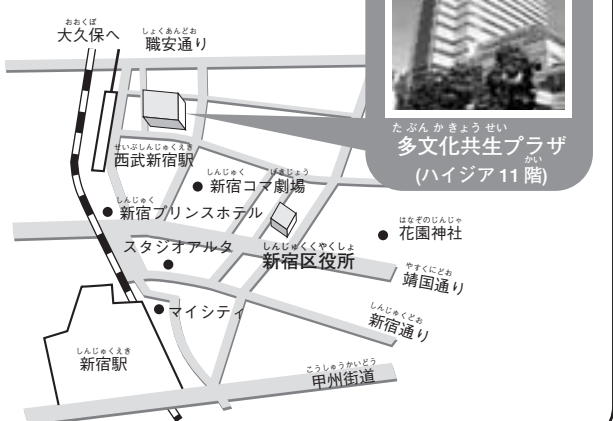
外国人の入国・在留に関する各種ご案内をします。
(手続きは行いません。ご案内のみです。)

ば しょ
場 所 歌舞伎町 2-44-1 ハイジア 11 階
JR 新宿 駅 東口より徒歩 10 分
西武 新宿 駅 より徒歩 5 分
かい かん じ かん
開館時間 午前 9 時～午後 9 時
しゅう じつ
休館日 毎月第 2・4 水曜日
ねん まつ ねん し
年末年始 (12 月 29 日～翌年の 1 月 3 日)

と い あ わ
問 合 せ しんじゅく
多文化共生プラザ
5291-5171



た ぶん か きょうせい
多文化共生プラザ
(ハイジア 11 階)



はっかん あいざつ 発刊の挨拶



しんじゅく ぶん か
新宿は 100 を超える文化
も ひとびと あつ た こ せき
を持った人々が集まる多国籍
のまちです。文化やことばの
ちが こ と も い ち い き
違いを超えて共に生きる地域
しゃかい た ぶん か きょうせい
社会をめざして、多文化共生
の輪が広がることを願って
います。

中山 弘子
しんじゅくくちよう なかやま ひろこ
新宿区長 中山 弘子

じ ぎょう ほうこう よてい がつ く やくしよ しゅつちようじよ としよかん かくこうきょうしせつ はいふ
次号の発行予定は 10 月です。区役所、出張所、図書館など各公共施設で配布しています。

おやおやりうづ 外国人保護者のための親カパワーアップ講座

4月から始まった『おやおやりクラブ』は、子育て中の外国人を応援するクラブです。毎月、子育てや日本での暮らしに役立つことを学んだり、日本やいろいろな国の文化を体験することができます。困った時に相談できる友だちや仲間をつくっていきませんか？

問合せ 新宿区生涯学習財団 事業課
電話 3232-7701 FAX 3209-1833
URL http://www.regasu-shinjuku.or.jp/oyaoya/oyaoya_top.htm?g_num=7

9月のプログラム

今回は「韓紙工芸と韓国のお盆」
韓紙工芸は、韓国の紙の工芸品です。伝統的な模様や色合いの紙を使って、丈夫できれいな手作り小物にチャレンジしてみませんか？

そして9月18日は韓国のお盆です。お盆のおもちとゆず茶を楽しみながら、おしゃべりしましょう。

日時 9月17日(土) 午前10時～12時
会場 コズミックセンター(大久保3-1-2)
対象 子育て中の外国人(日本人も可) 30名
託児は12名。
参加料 300円(材料費として)。託児と通訳は無料。
申込み 不要。託児と通訳の希望者はTEL・FAXまたはレガスホームページで、名前・電話・託児を希望する子どもの年齢・通訳を希望する言語をお知らせください。

国際交流サロンへ参加しませんか

交流サロンは、毎月定期的に開催されるおしゃべりの場です。日本語を話したい外国人、外国の人と友だちになりたい人、集まりませんか？ 当日、直接会場へお越しください。

日時 毎月第2金曜日 午後7時～8時30分
会場 しんじゅく多文化共生プラザ
対象 どなたでも30名程度
参加料 200円
問合せ しんじゅく多文化共生プラザ 5291-5171

小・中学校への入学案内

義務教育とは

日本の学校教育法では、小学校6年間、中学校3年間の計9年間、年齢では満6歳から15歳が義務教育とされています。

外国人は、日本の小・中学校への就学義務はありませんが、希望する場合は、申請により入学が認められており、約300人近くが勉強しています。

ただし日本の学校教育法により、日本の小学校を卒業していないと日本の中学校に入学ができないので、ご注意ください。



入学するには

区立の小・中学校に入学を希望し、対象者に該当する場合は、次の手続きをしてください。

【小学校入学対象者】1999年4月2日～2000年4月1日に生まれた方

【中学校入学対象者】1993年4月2日～1994年4月1日に生まれた方

申請期間 小学校への入学は9月1日(木)～30日(金)
中学校への入学は10月3日(月)～11月4日(金)

申込方法 通知書と本人の外国人登録証明書を持って、教育委員会学校運営課へ。日本語を話せない方は、日本語を話せる方と一緒にお願いします。

申込み・問合せ 学校運営課 5273-3089

歩きタバコ・ポイ捨てをしないで 8月1日から新宿区では路上での喫煙が禁止です!

「路上喫煙」は、受動喫煙やたばこの火によるやけどなどをもたらす極めて危険な行為です。道路で火のついたタバコを持ち歩いたり、ポイ捨てをしないようにしましょう。

マナーを守って分煙化を進め、ぜんそくやたばこの煙が苦手な人や、幼い子どもも安心して歩けるまちをめざしましょう!



タバコは決められた場所です。喫煙は喫煙スポットなど以下5カ所の所定の場所でお願います。

西武新宿駅前広場、新宿駅東口駅前広場、新宿駅東南口駅前広場、新宿駅西口カリヨン橋下、高田馬場駅前広場

問合せ 環境保全課 5273-3763

国勢調査を実施します

国勢調査は、法律に基づいて5年ごとに政府が実施する統計調査で、国の施策やまちづくりのための大切なデータとして役立てられます。国籍を問わず、日本国内に普段住んでいるすべての人が対象になり、回答が義務付けられています。

なお、調査結果は、統計を作るためだけに使い、出入国管理・税金・警察の資料など統計以外の目的に使われることは決してありません。

2005 国勢調査



国勢調査にご協力ください

9月下旬から10月上旬にかけて、国勢調査員が皆さんのお宅へ調査票の配布と受け取りに伺います。日本語の調査票が理解できない方は、調査票対訳集(19カ国語)を用意しますので、調査票配布時に国勢調査員に申し出てください。

問合せ 新宿区国勢調査実施本部 (地域調整課) 5273-4096

新宿区 ぶらり散歩

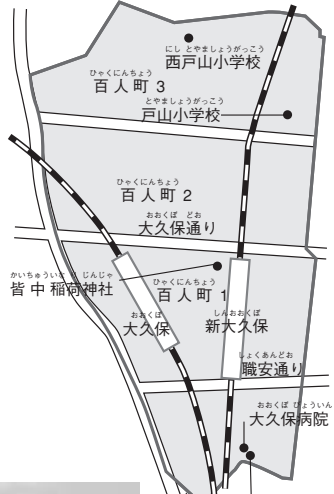
JR新大久保駅を中心とする辺りは、アジアの料理が味わえ、昨今の韓流ブームから多くの人たちでにぎわっていますが、江戸時代には、幕府を護衛する鉄砲百人隊の屋敷があり百人町と呼ばれていました。現在もJR山手線と中央線に挟まれた地区にはその地名が残っています。

地名だけでなく、1961年には往時の出陣の儀を「鉄砲組百人隊行列」として復活させました。この行列は隔年で開催され、新宿区の無形民俗文化財に登録されるとともに、歴史的な文化遺産として多くの人が見物に訪れます。

今年は、行列開催の年にあたり、9月25日(日)午前9時30分から午後2時30分まで行われます。皆中稲荷神社(百人町1-11-16)で出陣式を行った後、木村屋ビル・長光寺境内・JR新大久保駅東側・区立とやましようがっこう 戸山小学校などで試射を行います。また、区立戸山

おおくぼ ひやくにんちょうちく 大久保・百人町地区 第1回

小学校では合戦演技なども見ることができます。轟音と煙に包まれる勇壮で迫力満点の行事は、江戸時代にタイムスリップしたかのような感に浸ることができます。



ふとせんない 大久保線内は昔、大久保百人町組屋敷のあった地域です

とも い 共に生きる

たぶん かきょうせいさいぜんせん 多文化共生最前線

新宿区は、外国人と共生する地域づくりに積極的に取り組んでいます。このコーナーでは、その最前線で活躍する人々にスポットをあて、紹介していきます。第1回は日本語学習を通じて日本文化の良さを伝えていきたいと頑張る「新宿区日本語教室」を訪ねてみました。

にほんご いっしょ まな 日本語を一緒に学びませんか 「新宿区日本語教室」

日本語の不自由なあなたが、地震や事件、事故に遭ったら、自分の意思をどう伝えますか？新宿区では、そうした生活上のトラブルや疑問に対処できるように、外国語で生活情報紙をはじめ広報物を発行しています。しかし、周りの人にすぐに思いを伝えるには言葉が一番です。ただ、周りの人であなたの母語が分かる人は数が限られています。最低限のことでも日本語で伝えられたら…。

かげつ にちじょうかいわ 3カ月で日常会話ならほぼマスター

新宿区では、そうした要望に応えるため、区内8カ所の会場で、日本語ボランティアによる「初級者のための日本語教室」を開催しています。

7月5日、牛込笹塚地域センターで行われている教室を訪ねてみました。このクラスは週1回コースで16名の方が学んでいます。岸田さんをリーダーに5名のボランティアが学習者の習熟度に応じて5つのグループに分かれて教えています。使われる言葉はすべて日本語。4月から学び始めて3カ月、学習者のほとんどは日常会話程



ど 度ならほぼ完璧です。宋さんは「全部の意味は分かりませんが、好きな日本映画が字幕なしで見られるようになりました」と目を輝かせています。

ちい ころりゅう おお わ 小さな交流を大きな輪へ

このクラスで教えているスタッフは、すべてボランティア。リーダーの岸田さんは「定年を機にこの道に入りましたが、毎日が楽しい。教えるのは難しい。でも、その分私も勉強するようになりました。辞書を手にする機会が増えて、私の活性化にもなっています」と笑顔。その雰囲気教室全体を明るくしています。「楽しくやること。このクラスにくることが楽しいというようにするのが私の役目」とも。「実は韓国語を勉強しようと思っています。せっかく良い先生がここにいるのにもったいないですからね」と、立場が替わって、お互いの交流が深まることも。「私たちのやってることは小さな交流かもしれませんが、そこから広がっていくものは大きいと思います」。

こんな教室の仲間にあなたも入りませんか？



「中国に行って、日本語を教えたみたい」と岸田さん。



「難しいですが楽しい。それと日本語が分かるようになって親切な日本人が多いことも分かりました。韓国人も親切ですが…」(笑)(左から金、李、宋さん)



10月から新しい教室がスタートします。

なお、教室に空きがある場合は、いつでも参加が可能です。ご近所にある地域の日本語教室で勉強してみませんか？

期間 10月～翌年3月 ※年末年始、祝日はお休みです。

会場 しんじゆく多文化共生プラザなど区内8カ所

日時 午前9時30分～11時30分

の1回2時間。週1回と週2回の教室があり、曜日(月～金曜日)は会場によって異なります。

日本語を母国語としない方かつ日常生活で日本語を必要としている方。希望者多数の場合は区内在住、在勤、在学の方を優先します。ただし中学生以下の方は参加できません。

参加料 週1回クラスが全3,000円、週2回クラスが全6,000円

(テキスト代は別途必要)

申込み・問合せ (財)新宿文化・国際交流財団事業課「新宿区日本語教室」係

電話 5291-5171

FAX 5291-5172

E-mail kokusai@shinjukubunka.or.jp

URL http://www.shinjukubunka.or.jp

ご意見・感想、取り上げてほしいテーマ・情報がありましたら、FAX(3209-1500)でお寄せください。